

危険物新聞

第 409 号

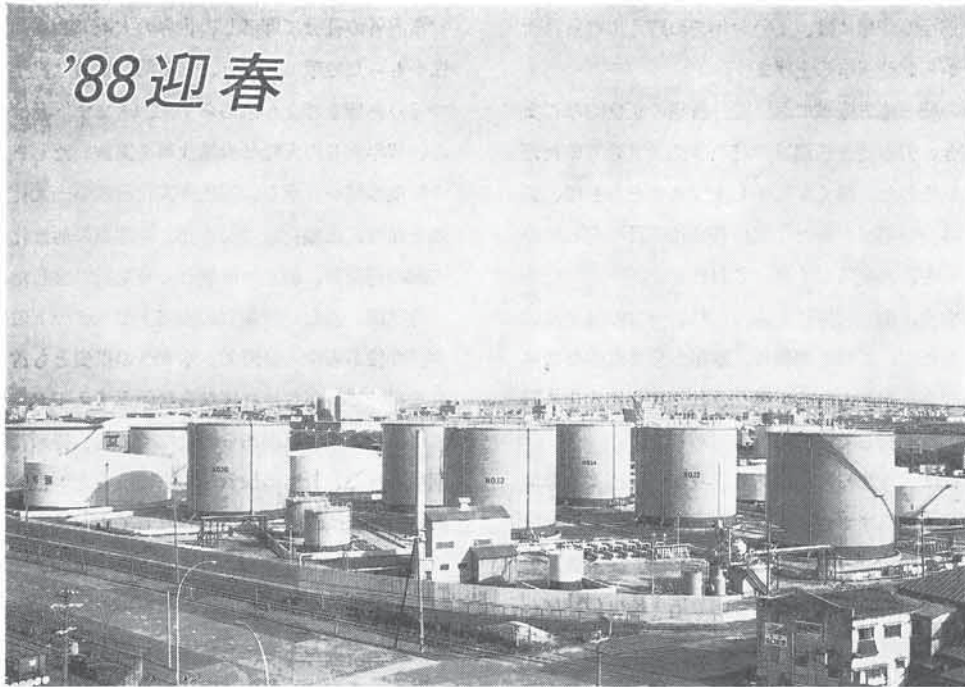
発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

集 編 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5-7
四つ橋ビル

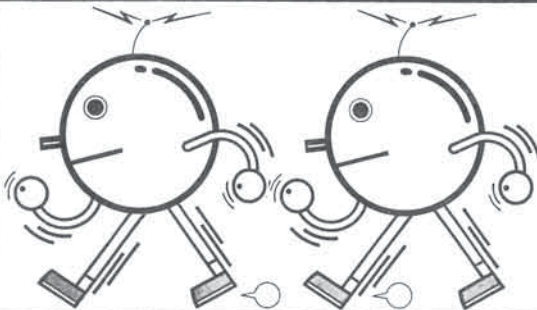
TEL (531) 9717・5910

定 価 1 部 60 円



'88迎春

写真は桜島埠頭㈱提供



ハイテクテク。

常に防災の歴史とともに歩みつけ、
さらに未来に向ってハイテク防災空間を拡げつつあるヤマト。
防災のトータルプランナーとして、確実に前進をしています。

消火装置 消 火 器 警報装置 避難設備 各種防災機器

● 防災のトータルプランナー

YAMATO

ヤマト消火器株式会社

SINCE 1918

■本 社 〒537 大阪市東成区深江北1-7-11 TEL.(06)976-0701代
■東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-7151代



新年のご挨拶

大阪府知事 岸 昌

新年あけましておめでとうございます。財団法人大阪府危険物安全協会の皆様には、よいお年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年4月の統一地方選挙において、皆様の圧倒的なご支持をいただき、引き続き三期目の府政を担当させていただくことになりました。厚くお礼申し上げますとともに、新しく迎えた昇龍の年に、新たな気持ちで10年目の府政にのぞめますことを、大変嬉しく存じております。

昨年、貴協会は創立10周年を迎えられ、一つの区切りの年でありましたが、これを契機に、本年からまた新たなスタートとして会員相互の結束を強化され、さらに大きく飛躍されますよう期待しているところであります。

時恰も時代は大きな転換期にあり、我が国をめぐる環境も深刻な円高や貿易摩擦さらには、東京に端を発した地価急騰による土地問題など、内外の諸情勢には、誠に厳しいものがあります。このような情勢を切り拓き輸出依存型から内需主導型への経済の転換、世界平和への積極的な貢献など、国際社会の要請にこたえて、日本が発展していくうえで、我が大阪が積極的な役割を果たしていきたいものだと思います。

昨年は、1月に関西国際空港の着工、6月には関西文化学術研究都市建設促進法の施行、続く10月には国際花と緑の博覧会の起工式が行われるなど、ビッグプロジェクトが本格的に始動した年でありました。

このように62年は、実り多い年でしたが、本年は、これらの成果の上に立ち、決意を新たに、活力と魅力にあふれた大阪づくりに取り組んでまいりたいと存じます。関西国際空港や関西文化学術研究都市の建設をはじめ、コスモポリス計画など、21世紀の大阪を支える事業も新たな段階を迎えようとしています。

21世紀の大阪はどうあるべきか、新しい時代に即した府

民福祉の向上を図るためにはどうすればよいか、日々変化する内外の社会に即応し、世界の大阪にふさわしい、先見性をもった施策の遂行と、効率的で柔軟な実施システムをつくりあげることが求められています。私は、昨年11月に、17年ぶりの大幅な機構改革を実施いたしました。従来組織機構を見直し、①生活文化行政の一元化、②福祉行政と保健、医療行政の総合化、③産業の活性化に向けた商工部の再編等、新しい体制づくりを行いました。

今年、新しい体制での事実上のスタートの年になります。今後あらゆる分野で、未来への投資とも言うべき視点も重視していかなければならないと考えております。すぐに目に見える成果があらわれなくても、将来花開くことが期待される分野への投資をすすめることが、21世紀の大阪の発展を支えるものと確信いたしております。府民の皆様の期待に十二分にお応え出来るように、引き続き「好きやねん大阪」を合言葉として、21世紀に飛躍する新しい大阪づくりに邁進してまいりたいと存じます。

財団法人大阪府危険物安全協会の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、府政への変わらぬご支援、ご協力をお願いし、新年のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

昭和63年1月

(財)大阪府危険物安全協会

理事長 嶋田直栄

役員、職員一同

新春のごあいさつ

自主点検と自衛消防訓練の反復実施を

大阪府消防長会会長
大阪市消防局長 國本 篤弘

輝やかな新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年一年間は、社会、経済情勢の非常に厳しい中、皆様方には、事業の発展の礎石ともいふべき、安全確保に不断の努力をいただき、大きく躍進されたものと拝察いたします。

しかし、昨年をふりかえりますと、皆様方の安全への願いにもかかわらず、東京、東村山市の特別養護老人ホーム「松寿園」火災、東京電力大井火力発電所火災、生駒トンネル火災、また、国外では、ロンドンの地下鉄火災、南アフリカ航空、大韓航空の両航空機の墜落事故と、大きな災害が発生し、国民を不安におとしめている現状をみると、例年にもまして、我々に安全対策への真剣な取り組みの警鐘を鳴らしているように思われます。

幸いにして、本市におきましては、ここ数年、大きな災害もなく、火災件数も、一昨年に続き昨年も減少をみており、比較的平穏に推移しておりますことは、防災行政にたずさわる一員としては、喜ばしいことであり、皆様方の日頃の火災予防に対する深いご理解と弛まぬご努力に負うところが大きく、心から感謝申し上げます次第であります。

自由・活力・創造をテーマにスタートした本市の21世紀計画も、国際花と緑の博覧会の開催、関西新空港の開港等、大きなプロジェクトの推進により、加速度的に進捗し、国際都市大阪として、一段と大きな変貌をとげつつありますが、まず、その前提として、快適で、安全な都市づ

くりが、何よりも重要であります。

近年の都市の変貌、産業技術、流通形態等の変革は、危険物等の危険物品をとりまく環境にも大きな影響を与え、その様相が変りつつあります。

危険物は、エネルギー源として、原料として、または製品として、あらゆる分野から市民生活に豊かな潤いを与え、都市の活性化を生みだしていますが、反面、新しい危険性を持った物質の出現、新しい取扱い方法の開発等により生ずる新たな危険性を生じさせていることも、事実であります。

国におきましては、現在、現行危険物関係法令等の全面的見直し等を精力的に進めており、一部については、すでに法令の改正が行われましたが、我々といたしましても、常に、新しい情報の収集に努め、的確な現状把握と問題点の洗い出しを行い、安全確保のため、より適切かつ効果的な対応を行うべく努力しているところであります。

事業所の皆様方におかれましても、取扱う化学物質等の性状、社会的責任を十分に認識されるとともに、特に、危険物関係の災害は、ソフト面の不備によるものが過半を占めている現状を見極めていただき、予防規程、作業マニュアル等の見直しと徹底等、きめ細かな自主保安管理に、一層のご尽力をいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の事業所のますますのご発展と会員各位にとりまして、本年が幸多き年となりますようお祈りいたしまして、新年のあいさつといたします。

謹 賀 新 年

(財)大阪府危険物安全協会
大阪市危険物安全協会
箕面市防火協会
池田市消防協会
豊中防火安全協会
島本町火災予防協会
高槻市火災予防協会
茨木市災害予防協会
吹田市危険物安全協会
摂津市防火安全協会

枚方市・寝屋川市
防火協会連絡協議会
交野市火災予防協会
四条畷市防火協会
守口・門真防火協会
大東市火災予防協会
東大阪市防火協力会連絡協議会
八尾火災予防協会
柏・羽・藤火災予防協会
松原市火災予防協会

富田林市防火協会
河内長野市防火協会
美原町防火協会
大阪狭山市防火協会
堺市・高石市防災協会連合会
泉大津市火災予防協会
忠岡町防火協力会
岸和田市火災予防協会
貝塚市火災予防協会
泉佐野市火災予防協会
泉南市火災予防協会

火災件数は増加、損害額は減少の傾向 (昭和61年中)

危険物施設、火災件数は増加、流出件数は減少

(62年度消防白書より)

自治省消防庁では、昭和61年中の火災統計をまとめ、昭和62年度消防白書を発表した。この白書により、最近の我が国の火災概況と危険物災害事故の傾向をさぐってみたい。

最近の災害の動向

1 火災

昭和61年中における火災の概況は、建物焼損面積、林野焼損面積及び損害額は前年に比べそれぞれ減少しているが、出火件数、焼損棟数、死傷者数、り災世帯数、り災人員及び出火率は前年に比べいづれも増加している。

火災の概況を1日当たりでみると、出火件数は173件、死者は5.6人となっている。また、最近の火災の傾向をみると、横ばい若しくは増加の傾向が見られる。

(1) 出火件数

① 出火件数は増加

昭和61年中の出火件数は6万3,272件で、前年の5万9,865件に比べ3,407件(5.7%)増加している。

② 建物火災は全火災の60.3%

火災は表1のとおり6種類に分類されており、その構成比についてみると、建物火災が全火災の60.3%で最も高い比率を占めている。次いで、その他の火災(空地、土手及び河川敷の枯れ草、看板、広告等の火災)、車両火災、林野火災と続いている。

表1 火災種別出火件数の構成割合

区 分	昭和61年	昭和60年
建物火災	60.3%	61.6%
林野火災	7.6	6.9
車両火災	8.2	8.3
船舶火災	0.3	0.3
航空機火災	0.0	0.0
その他の火災	23.6	22.9
計	100.0	100.0

また、最近の火災種別の出火件数の推移をみると、表2のとおりである。

③ 冬季、春季に火災が多い

出火件数を四季別にみると、火災は低温・低湿でしかも火気を使用する機会が多い冬季から春先にかけて多く発生し、昭和61年中では、冬季と春季で総出火件数の61.0%を占めている。

④ 出火率は5.2

出火率(人口1万人当たりの出火件数)は全国平均で5.2と前年に比べ増加しているが、昭和61年は、昭和52年に比べて、出火件数で1.1%下回り、出火率で0.5ポイント

安全が見える窓つき またひとつ超えました。



モリタ 森田ポンプ株式会社

本社/〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 TEL(06)751-1351(代)
営業所/東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎
静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川

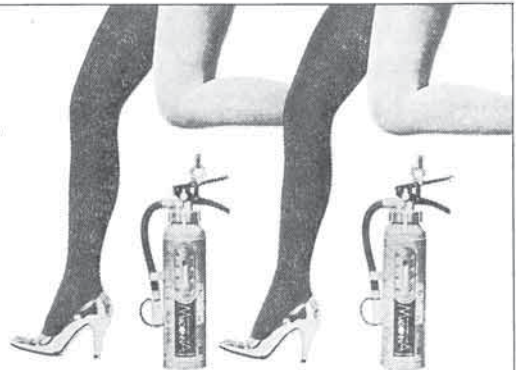


表 2 火災種別出火件数の推移

区 分 (件数)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
年 別						
52	39,302	5,227	3,392	215	2	15,836
53	39,912	7,208	3,590	254	5	19,454
54	38,291	5,534	3,639	244	4	16,082
55	38,014	4,120	3,773	155	2	13,821
56	38,882	3,709	4,050	157	7	13,983
57	36,996	4,579	4,417	173	2	14,401
58	37,395	3,918	4,638	179	4	13,606
59	38,254	4,786	4,758	147	2	15,842
60	36,879	4,155	4,988	160	7	13,676
61	38,121	4,838	5,179	173	3	14,958

下回っている。

⑤ 出火率の高いのは三重県、低いのは京都府

都道府県別の出火件数は、東京都の 7,208 件を最高に、大阪府、愛知県、兵庫県、神奈川県と順となっており、例年どおり大都市が所在する都道府県の出火件数が多い。一方、少ない方では、富山県の 271 件を最低に、鳥取県、福井県、奈良県、和歌山県の順となっている。都道府県別の出火率は、全国平均 5.2 に対して、最高は三重県の 7.6、最低は京都府の 2.3 となっている。

2 危険物施設等における災害

(1) 火 災

① 火災件数と被害

危険物施設における昭和61年中の火災の発生件数は 145 件 (前年126件)、損害額は17億3,900万円 (同23億900万円)、死者及び負傷者数はそれぞれ 6 人 (同 0 人)、35 人 (同 39 人) となっている。(表 3)

火災発生件数は、前年より増加したが、火災による被害は、前年に比べ死者数が 6 人増加したものの、負傷者数は 4 人減少しており、損害額も、前年に比べ減少している。

また、危険物施設別の火災発生状況をみると、取扱所での火災が 112 件と最も多く、その中でも一般取扱所での火災が 67 件と全体の半数近くを占めている。(図 1)

出火原因となった物質を消防法別表の分類等に従って区

表 3 危険物施設における火災の発生件数と被害状況

区 分	火 災 発 生 数	損 害 額 (百万円)
昭 和 57 年	147	4,876
58	140	1,111
59	174	799
60	126	2,309
61	145	1,739

天火御免の
できおんくん

油火災を防ぐ
警報ブザー?

これが目に入らぬか!
ひと目でわかる
揚げごころ温度

- ランプが知らせる揚げごころ温度。●10℃きざみで適温表示。
- ピンク・グリーン・ブルーの3色をご用意。
- 場所をとらない壁かけ式。●誰でも使えて手軽です。

油温表示機能付
天ぶら油火災予報装置

できおんくん

消火器・消火装置の総合メーカー

株式会社 初田製作所

本社工場 / 大阪府枚方市招提田近3-5 〒573 TEL (0720) 56-1281(代)
 東京支社 / 東京都港区芝大門2丁目6-7 〒105 TEL (03) 434-4841
 大阪支社 / 大阪市西淀川区千舟1丁目5-47 〒555 TEL (06) 473-4870
 営業所 / 東京北・東京南・北海道・仙台・新潟・埼玉・横浜・静岡・
 大阪・名古屋・北陸・京都・岡山・広島・高松・松山・
 小倉・九州

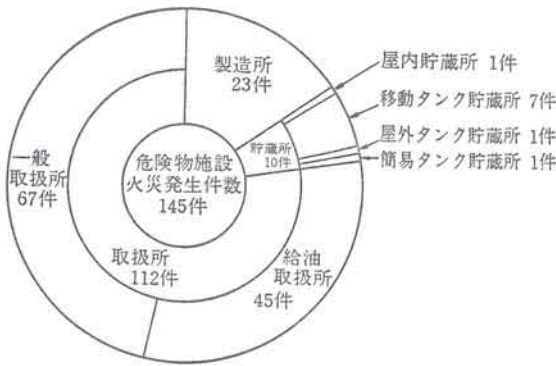


図1 火災発生件数

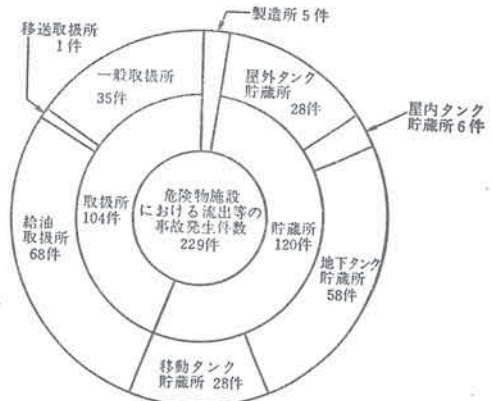


図2 流出等事故発生件数

危険物施設別、火災及び流出等事故発生件数（昭和61年中）

分すると、危険物以外のみの51件、第4類第1石油類48件、第4類第3石油類14件、第4類第4石油類11件の順となっている。

③ 火災の拡大状況

危険物施設の火災の拡大状況は、危険物施設の火災のほとんどが出火した施設にとどまっている。(表4)

③ 無許可施設の火災

製造所、貯蔵所又は取扱所として許可を受けていない無許可施設での火災の発生件数は15件で、負傷者は3人(死者なし)となっている。なお、これらの火災による損害額は、3,500万円となっている。

④ 危険物運搬中の火災

危険物運搬中の火災の発生件数は5件で、負傷者は1人(死者なし)となっている。

なお、これらの火災による損害額は131万円となっている。



空調設備機器製造・販売

- オイルタンク用液面計
- 遠隔式警報ユニット液面計
- 各種液体タンク用液面計
- フロートスイッチ・微圧スイッチ
- タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

(2) 危険物流出等の事故

昭和61年中の危険物施設における危険物流出等の事故発生件数(火災に至らなかったもの)は、229件(前年258件)となっている。(表5、図2)

表4 危険物施設の火災の拡大状況 (昭和61年中)

分 類	火災発生施設数
出火した危険物施設のみで火災にとどまったもの	132
他の建築物等から類焼したもの	9
危険物施設からの危険物の漏えい に起因して他の建築物等が火災となったもの	2
他の建築物等に延焼したもの	2
計	145

このほか、危険物運搬中に27件、無許可施設において10件、仮貯蔵の承認中において1件の危険物流出事故が発生している。

表5 危険物施設における流出等の事故発生件数

年	57	58	59	60	61
事故件数	287	244	276	258	229

危険物設備の設計・施工 保安点検・検査

設備の安全を創造する

①新栄プラント建設株式会社

本社 大阪市南区南船場2丁目7番14号
〒542 (大阪写真会館)
電話 大阪(06) 271-5588(代)



暮らしに安心と安全をお届けする

屋内外消火栓設備
スプリンクラー設備
ドレンチャー設備
泡消火設備
ガス消火設備
粉末消火設備
自動火災報知設備
避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検

株式会社 三 和 高 会

本社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号
〒550 電話 (06) 443-2456(代)
平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号
〒547 電話 (06) 707-3341



消防点検は…マルナカ



マルナカは、社会に「安心」を
提供する防災のプロフェッショナルです。

大阪本社 〒530 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 TEL (06)371-7775(代)
東京本社 〒113 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 TEL (03)944-0161(代)
神戸マルナカ 〒653 神戸市長田区東尻池町3丁目4番19号 TEL(078)681-5771(代)

危険物取扱者養成講習ご案内

昭和62年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場	
乙種第4類	1期	1月26日(火)、2月2日(火)	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリ5分)	
	2期	1月27日(水)、2月3日(水)	大阪府商工会館	
	3期	1月21日(木)、1月22日(金)	堺市立勤労会館 (高野線東駅ヨリ13分 阪堺線宿院駅ヨリ6分 安井町バス停ヨリ3分)	
	4期	1月20日(水)、1月21日(木)	茨木商工会館 (茨木駅ヨリ約13分)	
	5期	1月29日(金)、2月3日(水)	豊中市市民会館 (阪急・曾根駅ヨリ2分)	
	6期	2月2日(火)、2月9日(火)	枚方市民会館 (京阪枚方駅ヨリ3分)	
	夜間コース	1月26日(火)、1月28日(木) 2月2日(火)、2月4日(木) 2月9日(火)	18時～20時30分	大阪府商工会館
	休日コース	1月24日(日)、1月31日(日) 2月7日(日)、2月11日(祭)	10時～16時	大阪府立労働センター (地下鉄天満橋駅西へ約5分)
丙種	2月4日(木)	9時30分～16時	大阪府商工会館	

2. 受付期間と場所

受付場所	日時	
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	1月11日(月) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会	1月11日(月) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小坂駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月12日(火) 午前10:00～11:30
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	1月12日(火) 午前10:00～11:30
堺市消防署内 (阪堺線・大小路駅前)	堺防災協会	1月12日(火) 午後2:00～4:00
(地下鉄・守口駅前)	守口消防署	1月13日(水) 午前10:00～11:30
枚方消防署内 (京阪・枚方市駅南へ4分)	枚方市防火協会	1月13日(水) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	財大阪府危険物安全協会	1月14日(木) 午後1:30～4:00

3. 夜間コース、休日コースの申込方法

夜間(定員50名)、休日(定員100名)コースは電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 受講会費(会費には、各テキスト代を含みます)テキスト不要の場合は乙種は2,000円減額。

種別	会員	会員外	備考
乙種第4類	8,000円	10,000円	
夜間コース	10,000円	12,000円	
休日コース	15,000円	17,000円	もぎテスト実施
丙種	4,000円	5,000円	